

令和4年度 第3回 合同幹事会 議事録

総務委員会

2023年1月29日

日時：令和5年1月28（土） 午後16時～17時10分

会場：Zoom による会議 会費：Zoom 参加者はなし

出席者：久保田会長（高18回）三澤幹事長（高18回）小松副会長（高23回）小林監事（高23回）
太田100周年委員長（高26回）衣袋副会長（高27回）森本総会指導委員長（高28回）
戸田広報委員長（高28回）中野参与（高28回）佐藤事務局次長（高30回）伊藤委員（高34回）
片桐委員（高35回）松澤事務局長（高36回）嶋田委員（高36回）丸山委員（高38回）金森委員
（高42回）濱田HP管理委員長（高43回）草野委員（高43回）小岩井実行委員長（高45回）
二木6年委員会委員長（高45回）巢山顧問（高11回）奥原相談役（高11）佐原東虹会副会長（高
23回）百瀬総務委員長（高27回） 計23名

1. 開会の辞：三澤幹事長挨拶（高18回）

- ・ 明けましておめでとうございます。正月も過ぎて、2月も近くなりました。
- ・ 6月の総会に向けて準備をしていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。
- ・ 後半の代表幹事会の方も出来る限り参加して頂きたいと思っております。

2. 久保田会長ご挨拶（高18回）

- ・ 休日にも関わらず、大勢の方にお集まり戴きまして有難うございます。
- ・ 内容が盛りだくさんですが、今日はよろしくお願いたします。

3. 議題

(1) 会則・運営細則の見直しについて 百瀬総務委員長（高27回）

（資料1『令和4年度第2回代表幹事会議事録に』に基づき報告）

- ・ 具体的に修正内容の検討に入る前に「何のために東京同窓会は存在するのか」「若手が参加したくなる同窓会とは何か」「東京同窓会の活動はどうあるべきか」についてまず議論することとなった。
- ・ 本日の後半に予定している第三回代表幹事会にて議論する予定です。

(2) 第56回総会懇親会準備状況報告 小岩井実行委員長（高45回）

二木実行副委員長（高45回）

（資料2『『第56回東京同窓会総会・懇親会』準備状況のご報告』に基づき報告）

- ・ 概要

◇実施日時：2023/6/10（土）12:30～16:00

◇実施会場：アルカディア市ヶ谷（私学会館）3階 富士の間

◇参加費：2019年以前の設定をベースに検討中

◇会の名称：Y! Go(よ！ごー) 45回生 100周年

◇テーマ：「県陵 100.0 (century)」 100周年である 2023年、県陵東京同窓会も再定義しさらなる発展を遂げる年となってほしいとの期待を込めて策定。

(前回からの追加決定事項は以下の通り)

- ・懇親会企画：「松本 今昔動画(仮)」 駅から母校までの道中を軸に、過去と現代の変化(変化していない点)を映像で振り返る。企画は概ね纏まり現在資料収集中。
- ・会報企画検討・推進：検討開始を前倒しして10月に開始した。今後も秋から動くのが望ましい。12ページ構成で決定。目玉として 45回生の恩師ほぼ全員の寄稿コーナー設置。45回生だけでなく、近い世代で担任・教科担当として恩師を知っている方が会報掲載を通して記事に関心を寄せてもらうことを狙う。また参加申込み返信先として私設私書箱契約を決定（個人情報拡散を防ぐため、約15,000円）。2月から正式な原稿依頼送付予定。 **※私書箱設置については全員賛成**
- ・会報広告入稿見込み：昨年度の反省事項であった会報広告募集を例年より早い 10月下旬に着手し、現時点で 広告枠の 9割強の入稿承諾を確認した。
- ・検討メンバーの増強：10/29の全体同期会開催を機に東京同窓会グループ LINEの参加者も 12名→28名と倍増しているが、多忙なメンバーが多く懇親会・会報検討に参加できるメンバーはそれほど増えていない。平日夜開催が多い検討会を土曜開催日も設ける(2月実施予定)など工夫をしているが、多忙な方の参加の方法・役割分担の仕方などが今後の課題となっている。
- ・会場費値上げ影響：物価高騰により会場/飲食費も 10%程度=20万円程度の値上げの見込み。このため 2019年と同内容規模・会費では 270名近い来場者がないと黒字化しない。会費値上げ(10%Up で一般 11千円、中堅 8千円、若手 3500円程度)、持込含めた飲料酒の削減、来賓招待の廃止等収支見直しが必要。来場者見込みを早めに見極めたく、幹事会の皆様のご協力をいただきたい。

コロナ前 → 今年

食費：4,000円/人 → 4,500円/人

(昨年はコース料理で7,000円/人、これ以下に抑える方法は確認したが無い)

飲み物：1,500円/人 → 1,800円/人

(量を減らすことは可能だが、途中で酒類がなくなり水だけになる)

会場費：これ以上上げられないとアルカディアから通告されている。

- ・今後の進め方：引き続き 1~2か月に 1回程度の頻度で検討会(オンライン+オフラインハイブリッド)を設定し、企画検討・準備を進めていく。

(会場費値上げ対策の検討：議論の結果、以下の方向で検討を進めることとした)

- ・ 概算の予算案を次回までに作成する。収支はトントンで良い。
- ・ 来場者について、複数のパターンで試算をする。300人を意識する必要はない。過去、200人を切ったこともある。
- ・ 来賓の招待を廃止することは出来ない。(来賓は招待する)
- ・ 来賓の控室は不要とし、コストの削減を図る。(全会一致で賛成)
- ・ 松本とのハイブリッド方式(昨年は44,000円)は考えていない。
- ・ 実行委員会で、これが最善だというものを次回に提案する。

※ 審議の上、下記内容で承認された。

- ① 参加費の値上げは止むを得ない
(値上げ賛成:17人、反対または保留:4人、実行委員:2人は未挙手)
コスト削減策と合わせて、次回の合同幹事会までに予算を提案する。
- ② 控室は廃止する(全会一致で賛成)
- ③ その他については、現在の提案内容で準備を進める
- ④ 次回に上記を踏まえた予算案を複数提案してもらい審議する。

(3) 会報あがた第45号発行について 戸田広報委員長(高28回)
(資料3『東京同窓会・会報「あがた」第45号発行計画』に基づき報告)

- ・ 5月連休前に全会員に発送することを目標としている。
- ・ 印刷費・発送費などが値上げされないか懸念している。
- ・ 台割は資料の通り12ページを予定している。

※ 審議のうえ、全会一致で承認された。

(4) 100周年記念事業について 太田100周年記念事業委員長(高26回)
(資料4『縣陵東京同窓会からのお願いの記載変更について』に基づき報告)

- ・ 100周年記念事業募金 12月末までの状況
57百万円/84百万円(目標) 達成率 68%
2,815人/20,162人(総案内数) 達成率 14%
引続きご協力をお願いします。
- ・ 会報あがたに9月に行う東京同窓会の100周年記念事業(懇親会)の案内をお願いしたい。
- ・ 長野県へのふるさと納税について、母校指定の寄付金について返礼品が無くなることになったので、資料記載の赤字部分の記載を削除したい。

※ 審議のうえ、全会一致で承認された。

(5) 令和5年度事業計画案について 百瀬総務委員長（高27回）

（資料5『令和5年度事業計画（案）』に基づき説明）

※ 審議のうえ、全会一致で承認された。

※ 改めて総務委員長から令和4年度の事業計画の報告（決算報告を含む）と令和5年度の事業計画の詳細（予算案を含む）の提出を依頼するので、各委員長は対応を宜しくお願いします。

(6) その他 報告・連絡

- ・ 青柳アルペン会会長より 添付資料6『第23回東京同窓連親睦ゴルフ会のご案内』を参照のこと。
- ・ 小林前会計委員長：実行委員会の通帳の名義変更が必要で、2月に予定しているので、その間は資金移動ができないのでご了承ください。
- ・ 東京同窓会の会費の振込について、もっと簡便な方法でできないか、良い方法があったらご提案をお願いしたい。
- ・ 次の代表幹事会、合同幹事会とも2023年3月を予定している。
詳細は改めて連絡します。

※ 審議を17時10分に終了。

以 上